

◎第 15 回 豊丘村リニア対策委員会 を 平成 30 年 7 月 25 日（水） 午後 7 時 00 分～ 保健センター2F にて開催しました。

○委員出席者数 32 名 ○長野県 2 名 ○JR 東海 17 名(内 JV 4 名) ○中部電力 6 名 ○豊丘村 7 名
○傍聴者数 18 名

1. 開 会
2. 村長あいさつ
3. 会長あいさつ
4. 事業関係者等あいさつ

○長野県 リニア整備推進事務所 胡桃調整課長 ○JR 東海 名古屋建設部 長野工事事務所 平永所長 ○中部電力 送変電技術センター リニア関連送変電工事所 永井所長

5. 協議・報告事項

前回の要望に対する回答（総務課長）

前回のリニア対策委員会で、ご要望をいただいております。JR 東海さん中部電力さんそれぞれが計画する変電所と同規模施設の見学をご希望される内容のご発言があったかと思えます。同規模の施設につきまして、JR 東海さんは山梨の実験線に、中部電力さんは駒ヶ根にございます。JR 東海さん、中部電力さん共に見学の受け入れに前向きに検討いただいておりますけれど、村との打合せや検討の中で、JR 東海さんの変電所につきましては、セキュリティーの都合がありまして、一般の方が施設の中に入って見学できないとの事でございます。現地へ出向きましても、少し離れた場所から全景を眺めて、その大きさ、規模感をご覧いただく事になるという事です。また、質問が寄せられます調整池につきましても、JR 東海さんの変電所については、放流河川の状況から設置がされておられないそうです。施設から直接河川に放流しているという事でもございました。以上の事から、特に JR 東海さんの変電所については、見学を実施してもご参加される方々のご希望に沿った見学となるか微妙な状況です。中部電力さんの施設につきましては、少し前にリニア対策委員や地元の佐原地区の皆さんは見学をいただいている経過もございます。こんな状況でありますので、見学を実施するかどうかにつきましては、対策委員の皆様のご意向を伺いながらもう少し検討して参りたいと考えております。

（1）現在の進捗状況について

①JR 東海 道路改良工事の進捗状況について配布資料とパワーポイントを使って説明

- ・道路工事進捗状況と道路工事の計画及び今後の工程について

村道長沢線、村道中央線について → 道路改良側溝改良については計画を完了

北村会所前五叉路の改良については 11 月頃施工を予定

県道長沢田村線の改良状況

6 月から工事着手 道路改良・側溝改良・立木伐採を計画

村道中央横断線の道路改良工事について → 計画 道路改良 14 箇所 施工完了 12 箇所 施工中 2 箇所

林道大島虻川線の改良状況について → 道路改良・落石対策工を順次進めている 施工完了 道路改良 67 箇所 81% 落石対策工 12 箇所 71% 橋梁補強 4 箇所 80%

林道大島虻川線の改良計画の変更について → 83 箇所計画 75 箇所 90%が 8 月末に完了

隣接する坂島非常口の保安林解除後に施工予定（11 月以降） 3 箇所 4%

地元との協議、工事計画の再検討により計画削除 5 箇所 6%

道路改良工事今後の工程について説明

村道長沢線 → 5 叉路改良 11 月頃着手予定

県道長沢田村線 → 6 月から着手

林道大島虻川線 → 道路改良・落石対策工事 大雨等が無ければ 8 月末完了予定

○質疑応答 → なし

②中部電力 現在の進捗状況を配布資料とパワーポイントを使って説明

- ・許認可関係として林地開発協議書を 6 月 20 日に提出 長野県林務課と調整中。

- ・工事用車両運行ルート対策関係

6 月 20 日 村関係者へ対策案を説明

7 月 3 日 横断歩道移設協議（警察署）

7月3・5日 県道長沢田村線拡幅部協議（飯田建設事務所）

対策案について関係地区で説明会を実施

7月10日堀越区・7月11日田村区・7月12日河野区・7月18日佐原地区
横断歩道移設1箇所、待避所整備10箇所、水路改修(道路幅員確保)約1,010m
樹木伐採10地点 面積約1,700㎡、カーブミラー設置13箇所
冬季除雪対策実施にむけ協議

- 変電所工事のスケジュール案
10月頃～ 通行ルート対策工事実施
許認可申請等の手続き実施
H31.3月頃～ 変電所造成工事
- 下伊那変電所自主環境調査閲覧(5/11～6/11)期間中に1件のご要望をいただいた
要望=報告書をwebでアップしていただきたい
⇒閲覧期間を設けた事、希望により再閲覧に対応。webアップは考えていない。
- 送電線の自主環境調査の今後の予定について
2016.10～翌年9月の1年間現地調査
猛禽類調査 2015.11～実施 2017.7に2期分の調査完了 取りまとめ作業中
2018.10に閲覧を実施予定（豊丘村役場・中部電力飯田営業所）
調査結果概要を次回の対策委員会で報告予定
- 道路使用の確認書について
確認書締結後に工事着手したい
次回の対策委員会で確認書案を提案予定
- 中部電力 組織名の変更について

○質疑応答 → なし

③長野県 長野県ではJR東海さんとの協定によってリニア本線にかかる用地取得を担当させていただいています。前回と様子は変わりありません。また、県道長沢田村線の改良に伴う用地取得にも協力させていただいています。

○質疑応答 なし

対策委員会での質問・意見・要望	事業者等の回答（村・県・JR東海・中部電力）
<p>会長 全体を通してご意見ご質問はございませんか？</p> <p>① → 本山発生土置き場の安全対策について2点ほどお伺いしたいと思います。先日は、西日本に非常に大きな災害がありました。原因としては豪雨ということですが、前の会議の意見の中でも出ております、本山の方に残土を置くにあたりまして、非常に安全を危惧するご意見が出ていますけれど、そんな中、視察で兵庫県西宮市の地滑り資料館へ行ってまいりました。そこで伺った話によりますと、地滑りに関しては、地下水の上昇が非常に大きな原因であるという事をおっしゃってございました。それにあたっては、何年もかけた地下水の上昇の監視をしたそうです。今回本山に置く残土につきましても、地質につきましても、花崗岩が劣化したような状態で同じような状況だと思えます。そういった面からすると、地滑りというもの非常に心配になる部分があります。実際には今回の工事では、暗渠排水で集水をするという予定でいるわけですが、非常に細かな大規模な集水を行っていたのが印象的でした。特に地滑りにつきましても、かなり長い年月をかけて測定器を置いて監視をしているという事でした。出来ましたら、それくらいの対策が今後必要になってくる感じもします。これから先、長雨や猛暑など気象の異常がある事が予想されます。想定外の、予想ができない今後の気象となってくると思いますので、そのあたりを含めて本山発生土置き場の安全対策を含めて、是非見直していただきたいという要望も含めて質問します。</p>	<p>⇒JR東海 今のご質問は、地滑りの資料館を見学されて、地下水位ですとか滑りの監視をやられていたと言う事で、そのような監視等をできないかというご意見と伺います。本山発生土置き場につきましては、最終的には地権者の方にお返しするという事を前程に協議しております。お返しをしますが、維持管理についてはJR東海で行っていくようお話しさせていただいております。最終的にどのような維持管理体制をとっていくかは地権者、豊丘村と協議をしていくよう考えています。ご指摘にありました地下水の監視等、盛土を維持管理していく上で非常に大事な要素とっておりますので、本山につきましても、観測井を設置して地下水の上昇があるかないか等の監視をしていくような体制を検討しております。最終的にどのようなやり方をするかにつきましては、地権者の皆様と協議させていただきたいと思っております。維持管理の内容については検討して参りたいと思っております。</p>

会 長 監視の体制をされるようですが、いかがですか。
→ よろしくお願ひします。

② → 村民の方から質問依頼がありましたので、数日前に文書をもって質問の内容をお届けしてありますが、JR さんご覧いただきましたでしょうか。内容的には大変専門的であり、件数も 9 項目あり長い時間かかるとお思います。出来れば文章でご回答いただければ、専門的な部分も理解できましようし、記録性もあって、疑問を持たれて質問される方にも有益だと思ひますので、如何でしょう今回先にお送りしました質問については、ここで口頭でお聞きして、口頭で受け取らないといけないでしょうか。後日文書にして回答いただく事は出来ないでしょうか。今後の事がありますのでお聞きしたいのですが。

→ 実際に私も、土木のこのような分野については素人ですので、ご依頼いただいた文章を、自分なりに理解出来るよう若干の手直しをした物をお届けしてありますが、今のお話のとおり全員に必要なのかどうかと言う部分は、村当局又は会長や JR さん、長野県さん、中部電力さん等のご協議の中で、どの項目をどの様に答えるかについて協議していただいた上で、出来れば質問には全てお答えいただきたいのですが、その方法としては、必要なものは皆さんに、そうでないと思われる専門的な事などについては、例えば文書をもって私にご回答いただければ、私の方からご依頼のあった方にお渡しする方法をやっていくという理解でよろしいですか。

→ 承知しました。それでは、今言われたところをここで質問していくよりは、今後頂けるであろうものを拝見した上で、ご質問いただいた方とご相談するなかで、どうするかについて今後にしたいと思ひます。今日は、ここでご質問をすると言う事をしない様にします。それでよろしいですか。

会 長 質問事項を見させていただきましたけれど、質問の中に村でお答えするところもあると思ひますが、どのようにしますか。

→ それでは、この場で村にお聞きしたいところを質問させていただきます。工事用道路及び落石防止工事などは、基本的には工事期間中に耐えうる最低限の規格で、なるべく低価格で施工されている事を危惧されています。笛吹市では、工事用道路を市に移管するにあたり、その安全性の検証をしました。特に橋についてはその規格に達しないため、新たに架け替えなければならず、その財源はどうするのか等の問題が起ったと聞いています。豊丘村の場合は、工事完了後は村に移管される事を前程に、企画や管理がなされているのでしょうか。

→ 承知しました。それでは、他の部分についてはお答えいただいた後に疑問点があればお聞きしたいと思ひます。調整池についての資料もいただきましたが、専門的な知識のある方でないとわからない内容ですので、理解の出来る方にご覧いただいた上で、質問があれば個別にお聞きしたいと思ひます。

⇒JR 東海 ご質問については、事前にいただいております。質問については、本日口頭でご説明するよう準備をしてまいったのですが、豊丘村とも協議させていただきたいのですが、全般的にわたる内容と、技術的に非常に専門的な内容が含まれており、この委員会の皆さんにお返すべきお答えかどうか、豊丘村と相談させていただきたいと思ひます。委員に個別に我々からご回答するという事は、やぶさかではありませんので、そういった対応をさせていただけると我々としては個別にご説明に上がるよう対応させていただけますので、文章を作って全員にお配りする形よりは、そのように対応させていただけばと考えておりますがいかがでしょうか。

⇒JR 東海 その様なやり方で、対応させて頂きたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。

⇒ 了解

➤豊丘村 色々危惧されている中で、当村の道路改良に関しましては、事前に JR の皆さんと十分打合せを行っております。村においては、「村道の構造の技術的基準に関する条例」あるいは「附則」が整備されておりますので、それに基づいて道路改良を行なうようお願ひをしております。当然、計画、設計、更には工事にあってもその基準に基づいて施工されておると認識しております。また工事完了後には、私どもの方で検査を実施し安全等の確認をしております。更に橋梁に関しては、5 年に 1 回の点検が義務付けされております。工事期間が長くなるようですが、その中で点検を随時実施します。工事期間中に 2 回ほどは点検が実施される事となります。工事完了後には、最後の点検を行っていただひいて、安全を確認いただく事となっております。

(2) その他

➤豊丘村

①次回の対策委員会の開催時期を 9 月中下旬から 10 月初旬を予定したいと考えています。関係事業者の皆様と相談して決定して参りたいと思ひます。

②リニア対策委員会の進め方、あり方について、村民の方よりご意見ご要望をいただひいております。本日資料として委員の皆様にはお配りさせていただきました。

取り扱ひにつきましては、時間の事もありますので、正副会長さんとリニア対策室の方で検討させていただきまして、次回委員の皆さんにお計らいしたいと考えております。そんな取扱ひでよろしいかどうか、ご意見いただければと思ひます。

会 長 幾つかの意見書を出されております。事務局からの報告のように、一度こちらで検討をして回答したいという事でございますが、よろしいでしょうか。

→ 委員 了解

6. 閉 会 ○終了時間 午後 8 時 05 分